



PRESENT



じんせい たからもの

## 【 あなたの人生は宝物 】

きょう がつ かはレミオロメンの有名な楽曲のタイトルにもなっている日です。この歌のサビには、このようなフレーズがあります。

瞳を閉じれば あなたが まぶたの裏に いることで どれほど強くなれたでしょう

先日のお別れ会で、卒業生代表の生徒が用意されたものではなく、自分の言葉で一生懸命に熱い想いを伝えてくれました。その姿は、後輩だけでなく私たち教職員の心にも深く響く「カッコいい姿」でした。

これまで生きてきた時間は宝物。そして、これからの人生も宝物。

分校や学園でのつらかったことや人間関係で悩んだこと、それら一つひとつが自分を成長させてくれる大切な経験で、全部がこれからの人生につながっていく、という思いを丁寧に伝えてくれました。

後輩の気持ちを受けて、あんなにも真つすぐに思いを伝え、涙を流せる卒業生。そんな先輩たちのカッコいい姿を見て、「自分たちもあんな先輩になりたい」と素直に思える後輩たち。

私は4月からしか一緒に過ごしていませんが、いろんな行事やトラブルを乗り越える瞬間に何度も立ち合い、短い期間でたくさんの良い変化を見てきました。児童生徒会活動を休む日が多い中、無事に後期メンバーの最後の取り組みに参加でき、改めてその場にいられたことをとても幸せに感じました。

みなさん一人ひとりが、かけがえのない存在です。みなさんは私たちの宝物です。学校の先生たちや、みなさんと関わっている大人たちは、これからもずっとみなさんのことを応援しています。

最後に、レミオロメンの「3月9日」の歌詞には、「桜のつぼみは春へとつづきます」という一節があります。今年のメンバーは、運動会で素晴らしい団結力を見せてくれました。あの時よりも人数も経験も増えて、さらに大きく成長しました。今、まさに卒業式という「開花の時」に向けて、高い意識で練習に臨んでいます。これまでの経験すべてがこれからの人生につながっていく。代表生徒が語ってくれたその言葉こそが、新しい春へと踏み出すみなさんへのエールです。

卒業生にとっても在校生にとっても最高の卒業式にするために、全員で最後まで駆け抜けましょう😊